

種名	ジシバリ <u>Ixeris stolonifera</u> 				
	分類	被子植物双子葉植物綱キク科	俗称	イワニガナ	生活型
分布	日本全国				
形態	ジシバリは『地縛り』で、茎が地面をはい、数箇所から走出枝(ランナー)を網のように張って、ところどころから根をだして増えていくようすが、地面を縛るように見えることによる。葉は被針形またはへら状楕円形で、長さ 6～20cm、幅 1.5～3cm。				
類似種	オオジシバリ				
生息場所	野原などにはえる。				
繁殖	花期は4～5月。径 2～3cm の黄花を、茎先に 2～3 個つける。ジシバリは舌状花が5弁だが、オオジシバリは10弁。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献:『野草・雑草 観察図鑑 成美堂出版』を改変					